

八回生同期会（五年振りの開催）

我々、昭和三十一年卒の八回生は今年の四月で卒業六七年になりました。五年振りの同期会の総会を令和五年十二月七日十二時三十分からベニールレベニール新宿で開催しました。好天に恵まれ四十名が集い、高校時代に戻り、楽しいひと時を過ごしました。

総会の司会は前回同様、小泉澄さんをお願いした。開宴後、これまでに逝去が確認された同期生二七一名のご冥福を祈り、黙禱を捧げました。乾杯の音頭は軽井沢から来てくれた岩永嘉弘さんをお願いした。続いて、代表幹事の滝沢孝之さんから母校新宿高校の現況と朝陽同総会の活動状況（昨年に迎えた母校の創立一〇〇周年記念事業の事、等々）の報告がなされた。

その後、歓談タイムに入った。今回も我々の歳を考えて、着席・ビュッフェ形式にした。今回の展示関係は小林晃一さん、鶴田康信さんをお願いした。皆さんからの返信葉書、百周年記念誌（百年通史と百年史誌）等が展示され、皆さんに閲覧して貰った。更に我々の卒業五十周年、卒業六十周年の特集記事、逝去



者一覧、朝陽同窓会便りを皆さんに配布し、歓談の一助にしました。

今回は所要、傷病の後遺症など、家族の介護、本人の急な体調不良、等々で欠席した方も多々ありましたが、出席した方々は高校時代に戻り、懐かしく語り合いました。恒例の全員の集合写真は高田憲彦さんをお願いした。総会の最後は恒例により南徹さんのリードで全員で校歌を斉唱した後、三年後の米寿記念の開催まで毎年やる事を決めて、十五時にお開きとしました。

（代表幹事 小林暁生）